

2018年度協定留学プログラム
派遣学生留学状況報告書

非公開希望	項目	内容
	所 属	文学部 ドイツ語圏文化学科 3年（留学年次） 4年（帰国年次）
原則 公開	留学先	※大学名、学部、学科名を記入してください。 バイロイト大学、法・経済学部、スポーツ経済学科
原則 公開	留学期間	※実際の留学期間（留学先での授業期間）を記入してください。 2018年 10月 15日 ～ 2019年 7月 27日 出国日 2018年 9月 25日 最終帰国日 2019年 8月 8日

留学の状況について、各項目について書いてください（合計1,500字以上）。これから海外留学をする学生にとって貴重な情報となりますので、なるべく仔細な記述をお願いします。

1. 留学全般について

(1) 留学当初の所感（第1・2回目報告書記載）について、自己評価や、留学前からの意識の変化等

兼ねてから掲げていた「語学を上達させ、帰国後の自分に自信が持てるようになる」という目標は、確実に達成できたと感じています。また、ドイツ人のみならず、多種多様な国籍の友人ができ、それぞれの価値観や、考え方の違いを比較したり、偏見や差別など、多くのことについて考える時間が増え、自分の考えを深めることができました。

留学前は、自分に自信がなく、物事をすごく狭く考えていましたが、留学中・後は、視野が広がり、様々な観点から見て、自分の意見をしっかりともち、それを発信することができるようになりました。私にとって、この留学があくまで通過点であることには、変わりありません。しかし、留学を通して学んだことや出会った友人は、私の人生の中で、かけがえのない宝物になりました。

(2) 留学前にもっと準備をしておけばよかったと感じること

一番後悔しているのは、ドイツ語の準備不足です。

バイロイト大学には、夏休み期間中の語学コースもありましたが、私は自主学習で準備しようと思い、受講しませんでした。しかし、9月に現地に着いてみると、ドイツ語での生活に慣れる前に、授業が始まってしまい、自分の語学力がストレスを感じる時がありました。やはり、自主学習には、限界がありますし、とにかく現地に飛び込み、ネイティブのドイツ語をひたすらに聞いて、慣れてから授業、という流れであれば、もっとステップアップできたのではないかと思います。

2. 留学先大学について

(1) 留学先大学の授業や教授等についての印象や感想

バイロイト大学は、とても留学生が多いので、外国語としてのドイツ語の授業は、A1～C1まで、幅広く開講されています。その分、履修登録時の競争率も高いので、確実に授業が取れるとも限りません。授業は、日本のような一方的な講義形式の授業とは違い、双方向的・対話的な形式で、よく生徒に意見を求める先生が大半です。先生と生徒が同じ立場に立って、意見を交換し合う、といった印象です。私にとってはすごく新鮮で、そういった環境でドイツ語を話す機会に恵まれたことは、勉強になりましたし、とても刺激を受けました。

(2) 留学先大学のキャンパスや施設についての印象や感想

キャンパス内は緑が多く、全体的に広々とした印象です。食堂は1つですが、ものすごく広いので、ピークタイムでも、席が見つかります。(現地の学生は、暖かい日は外の芝生で食べていることが多いです) また、別の建物にカフェテリアもあります。

図書館は、学習院同様、大学図書館と法経図書館があります。双方とも、とても広く、テスト期間はもちろん、通常の授業期間でも、非常に多くの学生が利用しています。

(3) 留学先大学の留学生に対するサポート体制について

語学面：留学生を対象とした語学補習講座のようなものが授業として或いは授業外で開講されているのかどうか、また開講されている場合は、その時間数や内容、費用等について書いてください。

学期が始まる前に、授業外で有料の語学講座が開講されています。(私は受講していませんので、詳しくはわかりません。)

生活面：生活面のサポートや留学生向けのイベントについて書いてください。

ISN (International Student Network) が管理するバディプログラムに登録すると、自分だけのバディができ、生活や学校の手続き等でサポートしてくれます。また ISN 主催の留学生向けのウェルカムパーティや旅行もあり、様々な手段で、他の留学生と出会うことができます。

資金面：現地で得られる奨学金等の情報があれば書いてください。

(4) 留学先大学周辺の治安について書いてください。

バイロイトは大学都市ということもあって、すごくのどかで平和な街です。自ら、真夜中に出歩いたり、クラブ等の危険そうなところへ行かない限りは、そこまで気を張らずに町を歩けると思います。

(5) その他留学先大学についての印象や感想があれば書いてください。

バイロイトは、どちらかと言えば田舎町なので、都会に住み慣れている方からすると、少しだけ不便かもしれません。バスは早くても15分に1本、大きめのショッピングセンタ

ーが1つに、映画館（ドイツ語上映のみ）が1つ。マクドナルドは駅まで行かないとありません。服を買うなら、隣のニュルンベルクまで出たほうが、良い買い物ができるかと思えます。自動販売機は、タバコのものなら、たまに見かけましたが、飲料のものは、駅と大学以外では見たことがありません。また、これはドイツ全体で言えることですが、大抵の店は20時には閉まってしまいます。慣れれば平気ですが、慣れるまでは不便に感じる方もいるかもしれません。

(6) 留学先での履修科目等

※本学での単位認定に関係なく、①に派遣先で履修した科目名をすべて記入してください。単位が認定された場合は、その科目の②に本学での科目名を記入してください。行は適宜追加してください。

※成績証明書を添付してください。

①留学先での履修科目名（単位数）	②本学で単位認定された科目名（単位数）
Deutsch als Fremdsprache Grundkurs 4 (Niveau B1) (4 単位)	
International Communication in English (Erasmus) (Niveau B1+/B2) ohne Placement Test (2 単位)	
Deutsch als Fremdsprache Brückenkurs AS2 (Niveau B2.2) (4 単位)	
Deutsch als Wissenschaftssprache und Wissenschaftskultur(en) des Deutschen (2 単位)	
Deutsch Wissenschaftliches Präsentieren und Diskutieren AS2 (Niveau B2.2) (2 単位)	
Deutsch Arbeit mit Texten AS2 (Niveau B2.2) (2 単位)	
Deutsch als Fremdsprache Wissenschaftliches Schreiben AS2 (Niveau B2.2) (2 単位)	
Deutsch Ausdrucksfähigkeit AS2 (Niveau B2.2) (2 単位)	

3. 宿舎について

(1) 種類

大学の寮／アパート／ホームステイ／その他（WG タイプ、キッチンのみ5人で共有）

(2) 家賃

月額（現地通貨）約 200 ユーロ、（日本円）約 24000～2600 円

(3) 食事

食事付き（朝・昼・夕）／自炊／その他（ ）

(4) 大学までの交通手段、所要時間

徒歩／自転車／バス／地下鉄／その他（ ）、計 5～15 分

(5) 感想、良かった点・悪かった点

良かった点：大学に近い、キッチンのみ共有で自分の部屋に風呂・トイレがある、ルームメイトとの交流がある

悪かった点：床が硬い、大家さんが英語をほとんど喋れない、洗濯機が自分の住んでいる棟にない（毎回別の棟の地下まで行かなければならなかった）、洗濯に 1 ユーロかかる

4. 費用について

(1) 学 費

（現地通貨）約 215.61 ユーロ（学生会として）、（日本円）約 25456 円

(2) 渡航方法と金額

飛行機／船舶／その他（ ）、（日本円）約 184630 円

(3) 生活費

（現地通貨）月額・年額 約 760 ユーロ、（日本円）約 9 万円

※宿舍費を含めた金額を記入してください。

(4) 費用の持参方法

インターナショナルキャッシュカード／クレジットカード／国際ブランドプリペイドカード／現金／その他（ ）

⇒その方法についての感想、良かった点・悪かった点

特になし。

(5) 「学習院大学海外留学奨学金」を受給した場合、その主な支出内容と金額の内訳

家賃：2 万円

保険料：1 万円

生活費：5 万円

5. 保険について

(1) 保険会社名

Technikerkrankenkasse

(2) 保険料

月額約 11000 円

(3) 加入した保険の種類、内容

学生向けの国民健康保険、歯科治療を含むすべての治療

(4) 感想、良かった点・悪かった点

良かった点：大学に駐在員がいる

悪かった点：駐在員がいるのが、毎週水曜日の決まった時間のみ

6. 荷物について

(1) 荷物の送付方法

手荷物／船便／SAL 便／航空便／海外宅配便／その他（ ）

(2) 持って行って良かったと思う物

ヒートテック、カイロ、マスク、箸、日本からのお土産

(3) 持って行く必要が無かったと思う物

Abschlussparty 用のフォーマルなドレス

(4) 持って行けば良かったと思う物

半袖 T シャツ (9 月、思ったより日中は暖かかった)

7. 平日および週末の平均的な過ごし方

(1) 平日

- 8 時～ 起床、朝食
- 10 時～ 授業
- 12 時～ 昼食
- 13 時～ 図書館で勉強
- 14 時～ 授業
- 19 時～ 夕食
- 20 時～ 課題
- 23 時 就寝

(2) 週末

- 8 時～ 起床、朝食
- 10 時～ 課題又は買い物
- 12 時～ 昼食
- 14 時～ 課題、ドラマ・映画を観る、友人と出掛ける等
- 19 時～ 夕食
- 20 時～ 課題、ドラマ・映画を観る等
- 23 時 就寝

※又は、金～日で旅行。

8. 後輩へのアドバイス等

協定留学の決定、おめでとうございます。始めは慣れない土地での生活に、戸惑うと思います。辛いこともあります。その分、それを乗り越えた後は、本当に楽しい留学生活が待っています。ぜひ、自分の力で、充実した留学生活にしてください！

最後に一つだけ。この留学は、あなただけで手に入れることのできたものではありません。両親、指導教授、国際センターの先生、様々な人の協力があって成し得たものです。渡航前や

帰国後、周りの人へ感謝の気持ちを伝えてください。また、特に協定留学は、他にも希望していた人がいるということを、くれぐれも忘れないでください。決して、その人たちに恥じぬよう、この機会を存分に使って、自分を高めてください！頑張れ！

9. その他、雑感や要望など書きたいことがある場合は自由に書いてください。